

平成25年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	経済財政政策の効果分析		担当部局	政策統括官(経済財政分析担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度		担当課室	参事官(企画担当)		増島 稔		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第3項第1号		関係する計画、通知等	規制改革推進のための3か年計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済財政政策及び規制改革等が経済社会に及ぼす影響を、総合的・多面的観点から分析・検証し、その効果及び今後の政策課題を明らかにすることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本経済が直面する課題を取り上げ、その分析を行い政策策定に資することを目的とする「政策課題分析シリーズ」の作成・公表を行う。 ・公的政策が地域経済に与える影響を分析するため、「都道府県別経済財政モデル」の改良やそれを用いた試算を行い、報告書の作成・公表を行う。 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	27	23	15	13	24	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
	計	27	23	15				
	執行額	19	15	10				
執行率(%)	68.8%	63.6%	65.3%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	「政策課題分析シリーズ」や「都道府県別経済財政モデル」を公表後、HPへ掲載。			件	毎回掲載	毎回掲載	毎回掲載	
	達成度		%	100	100	100		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	「政策課題分析シリーズ」や「都道府県別経済財政モデル」の改良結果や試算等成果物の公表(平成25年度経済財政白書における成果の公表予定を含む)。				3	2	2	—
				-	-	-	(2)	
単位当たりコスト	調査成果物(4,777,500円/件)		算出根拠	単位当たりコスト=X/Y X:平成24年度執行額(9,555,000円) Y:調査実施件数(2件)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.1	0.1	「新しい日本のための優先課題推進枠」10人件費単価見直し1				
	職員旅費	0.0	0.0					
	委員等旅費	0.1	0.1					
	庁費	0.8	1.5					
	景気動向調査費	12	22					
	計	13	24					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・日本経済が直面する課題を取り上げ、その分析を行うことは、適切な経済財政運営等に必須。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・一般競争入札の積極的な利用など、予算の効率的な執行に努めたため。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	・本レビューシートP.11に記載の通り、成果目標を設定し、着実に当該目標を達成している。本事業の成果物は、HPへの掲載等によって広く国民に周知され、活用されている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>・一般競争入札により、調査の委託先を決定。経費の使途・支出状況について、適宜報告を受けることにより、適切な状況の把握をしている。</p> <p>・委託業者の選定にあたっては、一般競争入札の積極的な利用に努めるとともに、委託先と適切に連絡・調整を行うことにより、予算の一層の効率的な執行に取り組む。</p>				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	今後とも、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。				
備考					
内閣府「都道府県別財政モデル」 http://www5.cao.go.jp/keizai3/pref_model.html					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	0039	平成23年	0026	平成24年	0040

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府
10百万円

・各種調査の実施、政策効果の検証、公表等

【不落随契】

A. ワールドインテリジェンスパートナーズジャパン株式会社
5百万円

平成24年度「海外諸国における「空洞化」に関する調査」

【一般競争入札、請負】

B. (株) リベルタス・コンサルティング
4百万円

「都道府県別経済財政モデル」の更新のための調査

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と用途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A. フォールトインテグリティハードウェアソリューション株式会社			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査費	平成24年度「海外諸国における「空洞化」に関する調査」	5			
計		5	計		
B.(株) リベルタス・コンサルティング			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査費	「都道府県別財政モデルの更新」のための調査	4			
計		4	計		
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計			計		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ワールドインテリジェンスパートナーズジャパン株式会社	海外諸国における産業空洞化の現状や対策について広く、学術論文や調査報告書等を用いてサーベイ調査を行い、我が国における政策的インプリケーションをまとめた。さらに、各国の産業分析に利用可能なデータベースを整理	5	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社リベルタス・コンサルティング	都道府県別経済財政モデルの改良に関する調査研究の実施	4	2	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					